



# 平成29年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アイケイ  
 コード番号 2722 URL <http://www.ai-kei.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括  
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 飯田 裕  
 (氏名) 高橋 伸宜

TEL 052-856-3101

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年5月期第2四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年11月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第2四半期	7,071	5.0	211	326.7	209	377.1	153	—
28年5月期第2四半期	6,733	20.4	49	—	43	—	△3	—

(注) 包括利益 29年5月期第2四半期 153百万円 (—%) 28年5月期第2四半期 △4百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第2四半期	82.20	—
28年5月期第2四半期	△1.69	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第2四半期	5,166	1,624	31.4
28年5月期	4,845	1,508	31.1

(参考) 自己資本 29年5月期第2四半期 1,624百万円 28年5月期 1,508百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	0.00	—	20.00	20.00
29年5月期	—	0.00	—	—	—
29年5月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,900	7.1	450	119.2	450	146.7	300	308.7	161.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成29年1月13日)公表いたしました「第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期2Q	1,952,000 株	28年5月期	1,952,000 株
② 期末自己株式数	29年5月期2Q	88,900 株	28年5月期	88,900 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期2Q	1,863,100 株	28年5月期2Q	1,863,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予測数値および将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予測数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の伸び悩みや個人消費の低迷、更にアジア新興国等の景気の下振れに加え、英国のEU離脱問題などの影響もあり、先行きの不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループはリーディングカンパニーの最大条件を「ファンの多さ」と定義づけ「ファンづくり」を経営最大のテーマとして経営理念の実践を重ねております。

当第2四半期連結累計期間におきまして、メーカーベンダー事業では、引き続き自社開発商品(PB商品)の売上比率向上を図るため、当該商品の企画・営業・プロモーションの強化に注力いたしました。また、ECコマース及び海外マーケットへの販売を強化してまいりました。

SKINFOOD事業では、お客様の顧客化を図るため、店舗への反復来店促進策としてサンプル引換券を配布するなどの諸施策をきめ細かく実施してまいりました。出店及び退店につきましては、退店はなく、新たになんばマルイ店及び新さっぽろサンピアザ店(フランチャイズ)を開業いたしましたことから直営店20店舗(前年同期末19店舗)、FC(フランチャイズ)店2店舗(前年同期末1店舗)の22店舗(前年同期末20店舗)となりました。

ITソリューション事業では、引き続き通話録音システム「VOI STORE」、チャットシステム「Smart M Talk」、ビジネス版LINE「works mobile」の販売強化に当社グループ全体で取り組んでまいりました一方、経費の削減に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高7,071百万円(前年同四半期比5.0%増)、営業利益211百万円(前年同四半期比326.7%増)、経常利益209百万円(前年同四半期比377.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益153百万円(前年同四半期は3百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

## &lt;メーカーベンダー事業&gt;

売上高は6,498百万円(前年同四半期比5.7%増)となり、営業利益は162百万円(前年同四半期比86.0%増)となりました。

## &lt;SKINFOOD事業&gt;

売上高は463百万円(前年同四半期比1.0%増)となり、営業利益は48百万円(前年同四半期は9百万円の営業損失)となりました。

## &lt;ITソリューション事業&gt;

売上高は109百万円(前年同四半期比13.4%減)となり、営業損失は2百万円(前年同四半期は28百万円の営業損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ249百万円増加しました。

主な流動資産の変動は、「受取手形及び売掛金」が132百万円、「商品及び製品」が123百万円、それぞれ増加し、「現金及び預金」が66百万円減少したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ71百万円増加しました。

主な固定資産の変動は、「有形固定資産」が18百万円、「投資その他の資産」が54百万円、それぞれ増加したことによります。この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は5,166百万円となり、前連結会計年度末に比べ320百万円増加しました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ213百万円増加しました。主な流動負債の変動は、「買掛金」が450百万円、「1年内返済予定の長期借入金」が58百万円、それぞれ増加し、「短期借入金」が340百万円減少したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ9百万円減少しました。

主な固定負債の変動は、「長期借入金」が13百万円減少したことによります。この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債は3,541百万円となり、前連結会計年度末に比べ204百万円増加しました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ116百万円増加しました。主な純資産の変動は、「利益剰余金」が115百万円増加したことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年7月12日の「平成28年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成29年1月13日付の当社「第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更

該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	169,351	103,172
受取手形及び売掛金	2,461,078	2,593,593
有価証券	66,597	127,757
商品及び製品	1,266,096	1,389,550
原材料及び貯蔵品	11,107	9,266
その他	197,697	198,038
貸倒引当金	△2,422	△2,132
流動資産合計	4,169,506	4,419,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	150,025	163,204
土地	80,216	80,216
その他(純額)	29,147	34,359
有形固定資産合計	259,390	277,781
無形固定資産		
のれん	42,977	36,365
その他	73,488	78,474
無形固定資産合計	116,465	114,839
投資その他の資産		
その他	311,180	365,594
貸倒引当金	△10,625	△10,564
投資その他の資産合計	300,554	355,030
固定資産合計	676,410	747,651
資産合計	4,845,916	5,166,898
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,035,815	1,486,205
短期借入金	600,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	366,250	424,409
役員賞与引当金	—	18,760
返品調整引当金	11,375	14,925
その他	672,496	694,932
流動負債合計	2,685,936	2,899,231
固定負債		
長期借入金	432,005	418,082
退職給付に係る負債	78,446	81,573
役員退職慰労引当金	129,610	129,965
その他	11,660	13,070
固定負債合計	651,722	642,691
負債合計	3,337,658	3,541,923

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,749	401,749
資本剰余金	365,001	365,001
利益剰余金	779,744	895,625
自己株式	△38,938	△38,938
株主資本合計	1,507,557	1,623,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	700	1,536
その他の包括利益累計額合計	700	1,536
純資産合計	1,508,257	1,624,975
負債純資産合計	4,845,916	5,166,898

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	6,733,347	7,071,451
売上原価	4,021,286	4,199,554
売上総利益	2,712,061	2,871,897
販売費及び一般管理費	2,662,515	2,660,474
営業利益	49,545	211,422
営業外収益		
受取利息	77	496
受取手数料	1,974	1,934
為替差益	340	—
その他	1,124	1,976
営業外収益合計	3,517	4,406
営業外費用		
支払利息	4,059	3,609
デリバティブ評価損	2,611	—
退店違約金	2,493	—
為替差損	—	2,759
その他	—	20
営業外費用合計	9,164	6,388
経常利益	43,899	209,441
特別損失		
減損損失	7,681	739
関係会社株式評価損	6,144	—
特別損失合計	13,825	739
税金等調整前四半期純利益	30,073	208,702
法人税等	33,212	55,558
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,139	153,143
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,139	153,143

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,139	153,143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△962	836
その他の包括利益合計	△962	836
四半期包括利益	△4,101	153,979
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,101	153,979

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	30,073	208,702
減価償却費	26,276	33,817
減損損失	7,681	739
のれん償却額	6,611	6,611
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△746	△351
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,506	18,760
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,151	3,126
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,997	354
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	3,180	3,550
受取利息及び受取配当金	△77	△924
支払利息	4,059	3,609
為替差損益 (△は益)	△273	9,595
関係会社株式評価損	6,144	—
売上債権の増減額 (△は増加)	46,157	△132,514
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△88,894	△121,613
仕入債務の増減額 (△は減少)	166,445	450,389
未収消費税等の増減額 (△は増加)	512	5,972
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△42,097	15,824
未払金の増減額 (△は減少)	84,175	27,242
その他の資産の増減額 (△は増加)	3,896	△8,136
その他の負債の増減額 (△は減少)	△2,928	△8,560
小計	263,851	516,195
利息及び配当金の受取額	76	919
利息の支払額	△4,485	△3,507
法人税等の支払額	△31,754	△71,043
営業活動によるキャッシュ・フロー	227,689	442,564
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,498	△29,900
無形固定資産の取得による支出	△15,934	△13,768
投資有価証券の取得による支出	—	△54,058
関係会社株式の取得による支出	—	△20,000
貸付けによる支出	△10,000	—
貸付金の回収による収入	7,313	4,712
差入保証金の差入による支出	△11,751	△2,000
差入保証金の回収による収入	3,909	11,583
その他	△948	△948
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,910	△104,379

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△340,000
長期借入れによる収入	250,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△202,423	△205,764
配当金の支払額	△32,900	△37,293
その他	△549	△549
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,126	△333,606
現金及び現金同等物に係る換算差額	273	△9,595
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	207,178	△5,018
現金及び現金同等物の期首残高	113,574	235,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	320,752	230,930

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項ありません。